

科目名	情報Ⅰ		学年	類型・コース	単位数
			1年	全員履修・普通	2単位
学習の目標	情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を活用し、情報社会に主体的に参画するための基本的な資質・能力を養う。				
教科書 副教材	主たる教材：新編情報Ⅰ（東京書籍）副教材：なし				
評 価	評価法	①定期考査 ②作品作成(実習) ③ワークシート ④ノートなどの提出物 ⑤授業態度 で評価を行います。			
	評価 観点 の 趣 旨	a	知識・技能	コンピュータやデータの活用について理解し、基本的な技能を身につけているとともに、情報社会と人との関わりについて理解している。	
		b	思考・判断・表現	問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	
		c	主体的に学習に取り組む態度	情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。	
	上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学期末に観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～10の10段階）にまとめます。学年末には観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～5の5段階）にまとめます。				

期	月	時数	学習項目・単元	学習内容	評価方法		
					a	b	c
1 学期	4 月	6	1 章 1 8 9 10 情報で問題を解決	情報とメディアの特性/情報技術の発展/情報化と私たちの生活の変化/よりよい情報社会へ	定期考査 作品作成 ワークシート	定期考査 作品作成 ワークシート 提出物	ワークシート 提出物 授業態度
	5 月	6	2 章 11 12 情報を伝える	コミュニケーション手段の変化/ネットコミュニケーションの特徴/情報リテラシー…ワープロソフト			
	6 月	8	2 章 13 14 15 16 17 情報を伝える	デジタルの世界へ/数値と文字のデジタル表現/音と画像のデジタル表現/色と動画のデジタル表現/目的に応じたデジタル化			
	7 月	6	2 章 18 19 20 情報を伝える	情報デザイン/ユニバーサルデザイン/情報デザインの流れ			
夏休み							
2 学期	9 月	8	1 章 4 5 6 7 情報で問題を解決	情報モラル/個人情報の流出/傷つかない傷つけないために/著作権	定期考査 作品作成 ワークシート	定期考査 作品作成 ワークシート 提出物	ワークシート 提出物 授業態度
	10 月	6	3 章 21 22 23 24 コンピュータを活用する	コンピュータとは何か/ソフトウェアの仕組み/演算の仕組みとコンピュータの限界/アルゴリズムの表現			
	11 月	8	3 章 25 26 27 28 コンピュータを活用する	プログラムの基本構造/発展的なプログラム			
	12 月	6	3 章 29 30 コンピュータを活用する	モデル化とシミュレーション/シミュレーションの活用/情報リテラシー…表計算ソフト			
冬休み							
3 学期	1 月	6	4 章 31 32 33 データを活用する	ネットワークとインターネット/インターネットの仕組み/サーバとクライアント	定期考査 作品作成 ワークシート	定期考査 作品作成 ワークシート 提出物	ワークシート 提出物 授業態度
	2 月	6	4 章 34 35 36 37 データを活用する	インターネット上のサービス/情報セキュリティ/データの形式/データベースの活用			
	3 月	4	4 章 38 39 40 データを活用する	さまざまなデータモデル/データ分析の流れ/的に合わせたデータの利用			

担当者からのメッセージ（学習方法など）
毎時間の授業を大切にして、身近なものとして情報社会を考えていこう。